

福井県衛生環境研究センター活動報告 概要

研修会名	平成 27 年度衛生環境研究センター研修会 「ノロウイルス感染症の最近の知見」 「福井県において検出された RS ウイルスについて」
講師	国立感染症研究所 感染症疫学センター 工学博士 木村 博一 氏 福井県衛生環境研究センター 研究員 平野 映子
会場	福井県衛生環境研究センター 大会議室
参加者	56 名
開催日時	平成 28 年 3 月 8 日（火） 13:30～16:00
研修内容	当センターの職員、県庁関係課、健康福祉センター、県内の各市町保健衛生関係職員および一般県民を対象に、秋から冬にかけて、流行するノロウイルス感染症の疫学とウイルスゲノムの分子進化について、研修会を実施した。 講師に、ウイルス学・生体防御学のエキスパートとして、多方面で御活躍されている国立感染症研究所 感染症疫学センター 第 6 室長の木村先生をお招きし、ノロウイルス感染症の疫学とウイルス学（特にウイルスゲノムの分子進化）に関する最近の知見について詳細に解説していただいた。 あわせて、当センター職員が福井県において検出された RS ウイルスの流行状況および分子進化について報告した。 研修会終了後のアンケートの結果、「興味深い」という感想がアンケート回答者の過半数を占めた。  木村氏講演  平野研究員報告